

キャラクター名 ラーヴァ	プレイヤー名
-----------------	--------

種族	ライカンスロープ	種族特徴	暗視/獣人の力/獣化/弱点(銀+3)
生まれ	戦士	性別	男
		年齢	22
冒険者Lv	11	経歴	強大な敵の気配を感じている(いた)
経験点	2910		人族に一目置かれている 人族と蛮族の違いがよくわからない

技	8	能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス	技能	Lv.	技能	Lv.
		器用度	6	19		33 + 1	5	ファイター	11	エンハンサー	7
体	8	敏捷度	9	17		34 + 2	6	プリースト	2	アルケミスト	3
		筋力	16	23		47 + 2	8	マジテック	2		
心	6	生命力	13	10		31	5	スカウト	9		
		知力	5	9		20	3	レンジャー	9		
		精神力	8	9		23	3	セージ	1		

戦闘特技			
タフネス	2122p	防具習熟A/金属鎧	IB31 p
トレジャーハント	2120p	命中強化	IB32 p
ファストアクション	2123p		p
影走り	2120p		p
治癒適性	2122p		p
不屈	2123p		p
ポーションマスター	2123p		p
全力攻撃	IB36 p		p
武器習熟A/アックス	IB31 p		p
武器習熟S/アックス	IB31 p		p
頑強	IB29 p		p

言語	会話	読文
交易共通語	○	○
ドラゴン語	○	
汎用蛮族語	○	○
魔動機文明語	○	○
ライカンスロープ語	○	○

練技/呪歌/騎芸/賦術	
キャッツアイ	
マッスルベアー	
ビートルスキン	
ストロングブラッド	
デーモンフィンガー	
ジャイアントアーム	
ケンタウロスレッグ	
パークメイル	
ヴォーパルウェポン	
クリティカルレイ	

技能	基本レベル	基本命中力	基本回避力	基本追加ダメージ
ファイター	11	16	17	19
グラブラー	0			
フェンサー	0			
シューター	0			

鎧と盾		必要ランク	筋力	回避力	防護点
鎧	ミスリルプレート		24+10	-2	11
盾					
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)					1
回避技能	ファイター	合計値	15	13	

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
クーゼ+1 <small>DM-必殺+1、威力+1(+3000G)、見た目を少し豪華なバトルアックス風に専用化(+1000G)、魔物の武器加工(+2000G)</small>	振 2H	27	1	2d+ 19	11	23	52										
クーゼ+1	突 2H	27	1	2d+ 19	10	23	47										
ハンドアックス 射程10m	1H投	7		2d+ 17	11	19	12										
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													

制限移動	通常移動	全力移動
3 m	36 m	108 m

回避	防護点
2d+ 15	13

HP
96

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
神聖魔法	2	5			
魔動機術	2	5			

魔物知識/弱点	先制力
2d+ 4	2d+ 15

生命抵抗	精神抵抗
2d+ 16	2d+ 14

MP
37

装備品	説明
頭 悪寒のウィッグ	危険感知+1
耳 数多の地獄の耳飾り	聞き耳+増殖(+2) 専用化+1000 数多化1000+名誉点分5000
顔 マギスフィア+1(OP付き)	OP:オプティカル、エクスパンション 顔から視線が離れたら防壁と防弾、敵味方の
首 小熊の爪	マッスルベアーの筋力B上昇効果+1
背中 野伏の英雄のマント	原価10000+野伏化1000+名誉点分2000
右手 疾風の腕輪	
腰 多機能ブラックベルト	原価3000+多機能化1000+名誉点分2000
足	
その他 巧みの指輪	

装備品	説明
左手 怪力の腕輪	
アルケミーキット	専用化+1000
勇者の証・力	耳に装備(数多化による)

その他メモ	自動失敗チェック
とある傭兵団の第二部隊に所属しているライカンの青年、1人称は『おれっち』(時々、1人称が俺になることもある)所属している部隊の中では2番目の実力の持ち主(1番は隊長格であるディーン)	□□□□⑤
座右の銘は『天下無双』、いつの日か隊長を超えるため、ほぼ毎日修行に明け暮れているが、勉強や複雑なことが苦手な一面もある。(ただし、興味のあることには積極的であり、直感力も高め)	□□□□⑩
性格は明るく、誰とでも気軽に話しかけられる性格の持ち主。	□□□□⑮
また、部隊の隊長のことを尊敬しており、それに感化されている部分も時々垣間見えることも…	□□□□⑳
『史実調査団』とは良いクライアントであり、特に『ヒストリカル』とは強い協力体制を形成しており、ラーヴァは傭兵団の代表の1人としてそこに派遣され、行動を共にしている(現在は要塞内には傭兵団関係者はいない)	□□□□㉑
	□□□□㉒
ラーヴァがヒストリカル移動要塞『アルカンシェル』に向かうことになる数日前、ラーヴァとはある村に出没した野盗(世紀末的な何か)退治の依頼から当時駐留していた傭兵団拠点に帰ってきて	□□□□㉓
	□□□□㉔

